

性的少数者に理解を

宮崎産経大で人権講座

宮崎市の宮崎産業経
営大で5日、人権講座

「セクシャルマイノリ
ティの人権について考
える」があった。法学部
の取り組みで3回目。

講師に岡山大学大学院
保健学研究科長で医師
の中塚幹也さん(58)を
招き、性的少数者に対
する差別がない社会の
大切さを考えた。

中塚さんは性同一性
障害の診療で国内屈指
の実績を持つ岡山大ジ
ェンダークリニックの
中心的存在。学生向け
に基礎的な知識を披露
し「性について悩み続
くと、自死や自傷行為
などが起きてしまう。
偏見を持たず、相談で

きる環境づくりが大切
だ」と語った。

講座には学生や市民
約60人が参加した。学
生らからは「仕事にも
性差別があるのはなぜ
か」「差別をなくすに
は」と盛んな質問が出
た。中塚さんは「行政、
企業が率先して啓発に
取り組み、生き方や家

庭のあり方を社会全体
で考えてほしい」と答
えていた。

【柳瀬成一郎】



「性的少数者の人権を考えよう」と訴えた中塚さん